

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、画像診断・核医学科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 大規模言語モデルによる放射線読影レポートの構造化

[研究対象者]

2020年4月～2024年12月までの間に、東京女子医科大学病院にてCTまたはMRIによる画像診断を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、CT画像、MRI画像、画像診断報告書、病理診断報告書、COVID-19（新型コロナウイルス）のPCR検査結果

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

大規模言語モデル（いわゆる人工知能）を使って画像診断の報告書の文章を機械がどれだけ正確に内容を汲み取れるのかを解明する、また大規模言語モデルをどのように利用できるのか検討することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水治

研究責任者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 教授 坂井修二

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 鈴木一史

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）